



2008～2009年度テーマ Make Dreams Real — 夢をかたちに —
2008～2009年度 R.I.会長 李東建 (韓国 ソウル漢江RC)

佐世保ロータリークラブ 会長・遠田 公夫 幹事・木村 公康
事務所・佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会場・佐世保玉屋8階 (毎週水曜日) TEL 0956-23-8181
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 21 年 6 月 10 日

第 2,889 回例会

NO 43

《本日》会員数 79名 (出席免除会員 22名) ・出席 43名 ・免除者出席 9名 ・欠席 14名 ・ビジター 0名 ・出席率 65.00%

《前々回》会員数 79名 (出席免除会員 22名) ・出席 39名 ・メイクアップ 18名 修正出席率 100.00%

会長挨拶

会長 遠田 公夫 君

額紫陽花の紫と白、ブーゲンビリアは赤紫、デーゴの朱赤などが曇り空に色鮮やかに自己主張する今日この頃、7日、日曜日は、地域発展委員会の皆様には空き缶拾いのキャンペーンお疲れ様でした。

さて、今日は元気に庭駆けめぐる、我が家の七匹のわんこの話を致します。失礼ですが犬を飼われている方は手を挙げてみてください。では、井戸端会議風に…。私の先代犬は、痴呆で介護を要する犬で、特別仕立てのベビーカーに乗せて散歩するシーンは、フジテレビ系の「今日のワンコ」という朝の番組で全国放映された後、17歳で天寿を全う、2ヵ月ほどして弟分の13歳の子も後を追うように亡くなり、犬の心にも揺らぎがあるのを感じました。

ペットレスの辛い日々、心の隙間を埋めてくれたのが、7年前、駐車場に捨てられていた生まれたばかりの子犬、6年前、その子と散歩中に縁のあった別の捨て犬、2年前、家内の忌明けの日に保健所から救出されたビーグル犬など3匹が私の直系、それに、娘2人から預かっている外様のチワワとミニチュアダックスが4匹、都合7匹が現在、家の中と庭を行き来しております。親父が雑種で娘達が血統犬には釈然としないものがありますが、私

の雑種だけは、米軍の軍用犬を訓練している人に来て頂き、英語で訓練しておりますので、近所では優秀な雑種犬として有名であります。特に人妻に人気で、子犬の躰を聞かれますが、美人には親切に、それなりの人には短時間で終えるのは、男の性でしょうか？ 訓練士曰く、日本語だと命令する人により表現が違い、犬が戸惑うが、英語なら共通の言葉でいいそうです。シット、ステイ、クイック、スロー、ゴー、グッドなどが基本用語で、お陰様で、ややもすれば寂しくなりがちなこの2年間、私の笑顔を支えてくれたのは、この犬達と感謝しており、感謝の気持ちが高じて、我がホテルにもペットと泊まれる部屋を5室、屋上には天然芝の散歩広場を作ってしまった。そこで日清ペットフードではありませんが、ペット川柳をお届け致します。「帰宅して 妻の機嫌を 犬に聞く」「愛犬が 咳き込むからと 禁煙し」「我が家では ワン様ヨン様 且那樣」。最後に「やせたのは一緒に歩いた 犬のほう」。

犬の話ばかりで、猫派の皆様には申し訳ございません。また、私の携帯の待ち受け画面は犬から孫に変わった事、申し添え、挨拶と致します。

平尾幸一会員からの一句

「ショートパット はずして愉快的な 朗遊会」

例会記録

- ロータリーソング「四つのテスト」
- 卓話者
佐世保市立総合病院 泌尿器科 診療部長
古川 正隆 様
- ゲスト
武田薬品工業(株)長崎営業所
沼 智之 様

幹事報告

幹事 木村 公康 君

1. 第2740地区ガバナー事務所

地区ホームページ更新のお知らせ
6月9日

2. 第2740地区 アクティングガバナー

野口 清 君

地区大会実行委員長 圓田 治 君

地区大会「記録誌」送付のご案内

3. ハウステンボス佐世保ロータリークラブ

幹事 中川 英俊 君

例会会場変更のお知らせ

現例会場：ハウステンボス ホテルデンハーグ
「マーキスバロン」

↓

新例会場：ハウステンボス ホテルヨーロッパ
「レンブラントホール」

例会日：火曜日12:30～は変更ありません。

委員会報告

■ローターアクト委員会

副委員長 三浦桂一郎 君

ローターアクト第27回年次大会報告

去る6月6、7日の両日にかけて、佐賀市内モンクゥール迎賓館にて国際ロータリー第2740地区ローターアクト第27回年次大会が行われました。



当クラブからは山懸さん、増本委員長および私三浦が出席しました。また長崎国際大学ローターアクトクラブからは、仲野会長をはじめ6名が参加しました。年次大会ではローターアクトメンバー総勢100名強の参加者があり、初日は各ローターアクトクラブの年間活動報告があり、長崎国際大学ローターアクトクラブ仲野会長から写真パネルを使用し、山懸義道さん、福田金治さん、安福鴻之助さんなどの指導により再発足、7名から13名まで会員増強を図ったことなどを発表し、会場から感嘆の声が起きました。

また、佐賀ローターアクトクラブは、佐賀市内のロータリークラブ3クラブの合同提唱からなされていることや、鹿島ローターアクトクラブほか数クラブでは、会員が3名で独自の活動や他のクラブとの交流を通して努力していることなど発表があり、当ローターアクトクラブの今後の活動の参考と反省が活かされた年次大会でした。

またレセプションでは、各ローターアクトクラブから歓迎と打ち上げを兼ねた各々催しがあり、和気藹々で盛り上がりました。が、来期委員長となる私には重荷になりそうです。どうか皆様のご支援よろしく願いいたします。

ということで、7月4日(土)、午後7時からハウステンボスJR全日空ホテルにて役員交代式を行います(登録料 7,000円)。ふるってご参加くださいますようお願いいたします。

■社会奉仕委員長

田川 邦男 君

「空き缶回収キャンペーン」

参加報告

6月7日(日) 8:50～10:00まで中央公園(名切、熊野町一带)で、当ロータリークラブから7人の参加を得て行いました。上天気でいい汗をかき、奉仕の一端を感じた次第でした。

ホームレスらしき人が住まう一隅を見ましたが、毛布、タオルは洗濯してヒモを木枝に通して干してあり、ゴザもありました。情なきことは止めようと思ひまして、これらは回収しませんでした。よかったのかどうか。ただ枕元のタバコの吸い殻は回収しました。一部の植木に焦げた跡があったからです。

参加者の名前はあえて表記致しませんが、貴重な日曜日に大変お疲れさまでした。なお、写真はございません。



慶 祝

親睦活動委員会 齊藤 宏隆 君

○今月の誕生祝い

- 宮本 修一様 (3日) 名誉会員
- 有蘭 良太君 (4日)
- 立石 徳雄君 (7日)
- 池田 豊君 (8日)
- 円田 三郎君 (9日)
- 岡 英樹君 (22日)



朗 遊 会 より

朗遊会幹事 円田 浩司 君

先日6月6日をもちまして、本年度全6回の朗遊会を全て無事に終えることができました。会員の皆様の一年間のご協力に感謝申し上げます。

次年度は、加納会員が新幹事とされますので、引き続いてのご協力をよろしくお願い致します。



ニコニコボックス

親睦活動委員会 小川 芳寛 君

- 遠田 公夫 会長、円田 三郎 君
- 中川内眞三 君、川富 正弘 君
- 鬼木 和夫 君、大神 邦明 君
- 原口 増穂 君、高田 俊夫 君

本日の古川正隆先生の卓話に期待します。
カルテシステムではお世話になっております。(大神)

安部 直樹 君

6月6日に長崎国際大学の潮谷学長の就任のお祝い会を開催致しました。皆様にはお世話になりました。お礼を申し上げますと共に、今後とも宜しく願い申し上げます。

吉富 誠也 君

「環境月間における佐世保市への苗木の寄贈について」

例年通り、環境月間にちなみまして、6月8

日(月)、佐世保市保健福祉部長、子供未来部長様に130本の苗木と花の種を寄贈させて頂きました。緑豊かな佐世保市の更なる緑の推進に役立ち、温暖化防止に少しでも役立てばと願っております。

NHK、長崎新聞からも取材いただき、ありがとうございます。

円田 浩司 君

2008-09年度の朗遊会は、先日6月6日をもって全6回全てのスケジュールを無事に終了することができました。ご参加頂いた延べ110名を超す会員の皆様のご協力に心から感謝を申しあげ、ニコニコいたします。

有蘭 良太 君、立石 徳雄 君

円田 三郎 君、岡 英樹 君

誕生祝いありがとうございました。



ニコニコボックス	本日合計	19,000円
	累計	1,026,000円

ロータリー3分間情報

出席委員会 池田 誠 君

「災害用伝言ダイヤル」のご案内

昨日、梅雨入りをいたしました。各自治体では、梅雨を前に防災訓練や危険箇所の点検が行われていますが、今日は災害時の通信を確保するための災害用伝言ダイヤルを紹介させていただきます。



地震など大災害発生時は、安否確認、見舞、問い合わせなどの電話が爆発的に増加し、電話がつながり難い状況(電話ふくそう)が1日～数日間続きます。先の阪神・淡路大震災で

は、電話ふくそうが5日間続きました。NTTでは、この様な状況の緩和を図るため、災害時に限定してご利用可能な「災害用伝言ダイヤル」を平成10年3月31日から提供しています。災害用伝言ダイヤルは、被災地内の電話番号をメールボックスとして、安否等の情報を音声により伝達するボイスメールです。

この災害用伝言ダイヤルは、被災地の自宅電話番号の末尾3桁をNTTのネットワークが自動判別して、全国約50ヵ所に配置した伝言蓄積装置に接続し伝言をお預かりし、再生時も自動でこの伝言蓄積装置に接続します。

災害時は、被災地内と全国から被災地への電話回線は混雑しますが、被災地から全国への発信回線、被災地外と全国間の電話回線は比較的余裕があります。すなわち、災害用伝言ダイヤルは、安否情報等の伝言を比較的余裕のある全国へ分散させ、交通渋滞を例とすれば、渋滞を避けた迂回先で伝言のやり取りをするしくみであり、安否等の確認が比較的スムーズに行えるようになります。

また、NTTの機械が伝言を中継しますので、1. 避難等により電話に応答できない方々への連絡、2. 停電、被災により自宅の電話が使えない場合の連絡、が可能となる他、3. 呼び出しても応答のない電話が減少するなど、この面からも、安否情報の伝達性向上が図れることとなります。

1. ご利用できる電話

災害用伝言ダイヤルの伝言登録、再生の利用可能な電話は、加入電話(プッシュ回線、ダイヤル回線とも)、公衆電話、ひかり電話から利用できます。携帯電話からも一部の通信事業者を除いて利用できるようになっています。

2. 提供開始

震度6弱以上の地震発生時には、概ね30分を目途にご利用できるようになります。震度

5強以下の地震ならびにその他の災害発生時には、電話の通信状況などで提供の判断を行うようにしています。なお、提供の開始、登録できる電話番号など運用方法・提供条件については、状況に応じてNTTが設定し、テレビ・ラジオ・インターネット等を通じて皆様にお知らせするようにしています。また、被災地域へは操作説明リーフレット等を配備するようにしています。

3. 登録できる電話番号（被災地電話番号）

災害により電話がかかりにくくなっている地域で、エリアの設定は都道府県を単位としております。

4. 伝言録音時間・伝言保存期間・伝言蓄積数

- 伝言録音時間：1伝言あたり30秒以内です。
- 伝言保存期間：録音してから2日間（48時間）で保存期間経過後自動的に消去します。
- 伝言蓄積数：被災エリア、被災規模により異なりますが、1電話番号あたり1～10伝言で提供時にお知らせすることになっています。

5. 操作方法

「171」をダイヤルしていただければガイダンスが流れますので、簡単に利用できるようになっています。なお、災害時以外にも体験していただけるよう「体験利用日」を設定しております。

- 毎月1日
- 正月三が日
- 防災週間（8月30日～9月5日）
- 防災とボランティア週間（1月15日 9:00から1月21日 17:00）を体験利用日としていますので、是非、来月の1日にでも家族・親戚・友人間で体験していただくようお願いするとともに、実際に利用することがないよう、災害が発生しないことを祈っております。

また、携帯電話会社でも災害用伝言版サービスとして提供しておりますが、運用方法は各社で相違していますので、事前に確認しておいてください。

卓 話

『前立腺がん検診

—早期発見・早期治療のために—

佐世保市立総合病院 泌尿器科

古川 正隆 様



前立腺がんは高齢者に多いがんで、60歳を超えると罹患率は急激に上昇します。しかし50歳代以下でも、前立腺がんが発症することはあり、一般的に進行はゆるやかとされていますが、進行すると骨への転移などをきたして著しくQOLの低下をまねきます。また、20年前と比較すると、その上昇率は近年急激であり、前立腺がんの罹患率は上昇しています。前立腺がん罹患数の将来予測をみると、2020年には約80,000人と肺がんに次いで男性のがんの2番目になると予測されています。前立腺がんの死亡者数に目を向けると、2003年の死亡者数は8,000人強で、2020年の前立腺がんの死亡者数は、2000年の約3倍に増加すると予測されています。

わが国における前立腺がん住民検診は、全国の市町村で広く実施されており、2006年度の調査では71.2%の市町村で導入されています。しかし、そのような市町村においても実際、検診を受診している割合は10%未満であり、日本の50歳以上の男性でスクリーニングを受けている人の割合は10%弱と推計されています。米国では50歳以上の男性の約8割がスクリーニングを受けているのに比べると、まだまだ検診が普及しているとはいええない状況です。このことが、米国では前立腺がんの

罹患数は増加傾向にあるものの、早期がんでの発見が増え、前立腺がん死亡率は年々低下傾向にあることに反映しています。

現在、PSA検診の死亡率減少効果に関する最も信頼性の高い研究のひとつが、オーストリアのチロル地方の研究です。チロル地方では1988年よりPSAと直腸診による検診を開始しました。1993年より45～75歳の住民に対し無料でのPSA検診の提供を開始し、その後5年間に対象住民の2/3以上が少なくとも1回以上のPSA検診を受けたことになりました。その結果、検診により発見される前立腺がんの臨床病期は、限局性前立腺がんの占める割合が増加し、転移性前立腺がんの占める割合が減少してきました。

死亡率に目を向けると、1998年の実測前立腺がん死亡者数は予測値に比較し42%低下し、2005年では54%も低下していました。1999～2003年の5年間で死亡率は、1989～1993年の5年間で1とした場合の0.81に低下しています。死亡率の低下傾向は60歳以上の全年齢層において認められました。

現在、佐世保市では2003年5月より前立腺がんの無料検診を実施しています。対象者は佐世保市在住の50～84歳の男性です。曝露率（対象人口に対する受診者数の割合）は2007年3月までの5年間で25%と非常に低い数字でした。にもかかわらず検診発見がんは外来発見がんと比較すると、限局がんの割合が高く、その結果、根治的治療が施行されています。佐世保市在住の対象となる方々には是非、前立腺がん検診を受診していただきたく希望いたします。



.....
*** 次回例会予告 ***

- 17日 クラブ協議会
(遠田会長、長島副会長、円田職業奉仕委員長、田川社会奉仕委員長)
- 24日 クラブ協議会
(加納クラブ奉仕委員長、芹野新世代担当、川富国際奉仕委員長)

(今週の担当 原口 増穂)

クラブ会報委員会

委員長 高田 俊夫
副委員長 円田 浩司

委員 田中 龍治・原口 増穂
才木 邦夫